

【主な記事】

- 1 面 R8 年度久重保育園休園
 2・3 面 久重里山まつり、協賛企業
 4・5 面 市長との意見交換会報告
 6 面 産廃業者住民説明会・視察報告
 7 面 自主防災研修会・オレンジボ
 スト対応・ラージ卓球メンバー募集
 8 面 久重豊穰祭出店者募集

久重地域連携協議会 ニュース

8月1日久重人口		
世帯	人口	
全 体	491	1003
	(0)	(+1)
久礼野	139	294
重 倉	352	709
()内は前月との比較		

—第 67号—

2025.9.25 発行
 発行責任者: 武林由希子
 編集: 情報部会
 高知市久礼野 452
 電話 090-4978-5248

ホームページ:「久重連携」で検索ください。



久礼野の原風景 (撮影: 山本寛子 情報部員)

第 29 回

久重区民運動会

10月19日(日) 9時～

久重小学校運動場にて開催(雨天時: 体育館)

当日朝7:30～準備開始
 閉会式後～片付け



区民運動会の準備や片付けを、ぜひ皆さんと一緒にできたら嬉しいで
 す。少しのお手伝いでも大きな力になりますので、ご協力いただけ
 るととても助かります。

みんなで力を合わせて、楽しい運動会にしましょう！

(久重体育会会長 今村達志)



昨年の結果。→
 若い力と経験豊か
 な力のバランスが
 大切です！
 今年はどうなる!!



R8年度久重保育園が休園

久重保育園は定員 19 人ですが、現在通園している園児は一人。来春卒園すれば園児がいなくなります。人口減少下、高知市では今後の保育施設のあり方について専門部会での検討が進められ、今年 3 月末で公立保育園一園が閉園、一園が統合されました。民間保育園も数園が閉園となっています。

久重保育園は、「二小学校一保育園」の考えのもと統廃合の対象とはなっていないませんが、園児がいなくなる来年度どうするかについて、8月7日、保育幼稚園課と話し合いました。その結果、このまま入園希望者がいなければ「R8年度は休園」とすること、地域としては残念ですがやむを得ないと判断しました。入園希望があれば、R9年度は再開されます。

人口統計では、久重地域に今年 4 月現在 17 人の 0～4 歳児がいますが、久重保育園に通う園児は一人という状況です。それには、さまざまな事情があると思われすが、これから誕生してくる子供たちのためにも、ずっと休園が続く事実上の閉園状態にならないよう保育園を守っていかねければと痛感しています。入園希望がある方の情報を、ぜひ役員にお寄せください。

第 5 回

久重豊穰祭

11月9日(日) 11時～15時 開催

場所 久重小学校体育館とその周辺

～第24回久重里山まつりの様子～



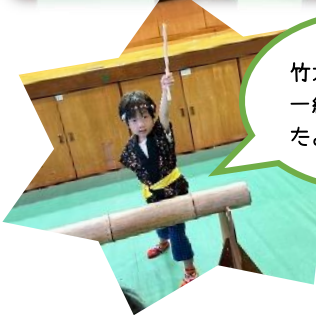
竹太鼓、先生と
一緒にがんばっ
たよ！



保育園児と一年生の演舞



チームストリートによるよさこい 演舞



こっそり
カラオケ選手
権は、子ども達
にも大人気♪



どの出店も大賑わい！
長蛇の列ができていました！



雲行きは怪しかったけどなんとかもち
こたえてくれました！

今年はグラウンドではなく、
体育館での開催となりました！例年の開催場所に比べ
るとコンパクトになりましたが、来場者数は過去最高の
「640人」！

里山まつりに対するご意
見、ご感想をぜひオレンジポ
ストまでお願いします😊



普段は子ども達の声で
賑わう体育館が、より一層
賑やかに！



ポイがやぶ
れるまで、
とことん
とっちゃう
でー！

子ども達の遊びコーナー

久重youth
主催の お菓
子つり、
大人気です
ぐに完売とな
りました！



狙いをさだ
めて、絶対
ゲットする
きね！





久重 youth

久重小学校 PTA
& 久重保育園保護者会

久重里山まつり実行委員会



久重福祉事業所



久礼野自治会



久礼野団地自治会



重倉地区会



久重里山ヨガ



久重体育会



ニコラシカ



和住株式会社

一宮ふれあいセンター運営委員会

瀬戸島建工株式会社

taocraft

有限会社エアテック

有限会社甲藤農機

有限会社門平工務店

高知ゴルフ倶楽部

正蓮寺ペットメモリアル霊園虹の橋

有限会社進光建設

株式会社相愛

株式会社ダイセン

有限会社テツ

株式会社永野基礎

日進商事株式会社

有限会社野島鉄工所

株式会社英工務店

株式会社二川設計

有限会社松村工務店

株式会社日日陽（やまと）建設

株式会社和田機械

久礼野団地自治会

重倉地区会

緑ヶ丘団地町内会

アポロステーション西内石油峠 SS

うしおえ太陽クリニック

株式会社エースワン

大石建設有限会社

大石たかゆき司法書士事務所

黒木タクシー

高知ラブドックスクール

重倉簡易郵便局

たべ石材

TeamSTREET

有限会社永野自動車商会

バイクショップストリート

ハウジングプロ宮脇建築

株式会社フタガミ

株式会社みらい

森國サッシ

久礼野自治会

入定自治会

協賛企業、各団体の皆様
この度の久重里山まつり開催にあたり、多大なるご賛同とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。
皆様からいただきました協賛金は、久重豊穰祭の運営にも大切に活用させていただきます。

今年のキャッチコピー

「里山の夏が始まる！ 久重里山まつり」

山本早穂子さん(右)

実行委員長賞

「笑顔輝く 夜の里山」

今久保陽香さん(左)

久重地域の意見・要望を市政に！

第12回市長との意見交換会

7月25日（金）高知市役所にて『高知市長と中山間地域代表者との意見交換会』が開催されました。この会は旧高知市の中山間地域の代表と高知市長や関係部署の幹部の方たちとの年に1回の意見交換会です。各地域からは行川（2名）、七ツ淵（2名）、久重（8名）、宗安寺（1名）が出席しました。

今回、久重地域からは8項目について意見要望を提出し、それぞれの関係部署から回答をいただきました。ある程度納得のいく回答から不十分な回答までありましたが、その後の意見交換の場では我々の思いのたけを伝えてまいりました。

意見交換会後の懇談会では、久重地域の水問題について市長をはじめ職員の方、他の地域の方々にも現状を伝えることができました。地域の思いや現状を直接、伝えることのできる機会は大事であると再認識しました。



1 市道一宮2号線の早期完成

改良が進み拡幅により道路事情が良くなってきている。予算の増額による早期完成を要望し、7年度の予算額・工事時期・工事内容を示してほしい。

【回答】本年度も予算額約500万円で昨年度整備済み箇所から東の約15m区間について側溝、路側擁壁、アスファルト舗装の施工を予定し、本年10月頃の着手に向けて準備を進めている。事業に必要な予算の確保に努める。

【評価・対応】了承

2 市道一宮639号線の改修

市道一宮639号線(県道高知本山線の高知清風霊園付近から高知自動車道薊野橋桁下付近の区間)の市道拡幅工事について7年度の工事区間と工事時期、完成に向けた見通しを示してほしい。

【回答】工事を予定している2箇所のうち、高知自動車道薊野橋桁下付近の約L=65mの区間について、蓋付きの側溝改修による工事を令和7年10月上旬の完成に向けて行っている。工事期間中の通行制限等へのご理解とご協力をよろしくお願いしたい。残りの1箇所は、令和9年度の完成を目指し、事業に必要な予算の確保に努める。

【評価・対応】了承

3 住民の移動手段を考える

バス路線の代替をデマンドタクシーだけでなく「公共交通と福祉政策」の両面で考えてほしい。絶えず見直し地域と担当で定期的・計画的に協議を重ねてほしい。

【回答】久重地域は、自宅近くから乗り換えポイントの「小坂峠バス停」「土佐山庁舎前バス停」等の乗降場まで運行し、日曜祝日のみ「サンシャインベルティス」への乗降場等、往復最大12便(日祝)を運行。運賃は地域内200円、日祝は小坂峠からサンシャインまで600円。地域の皆さまとの協議は、より利用しやすい公共交通のために、非常に重要なことだと認識し今後、担当課から日程調整等を考えている。

【評価・対応】中山間地域の移動手段の維持はデマンドタクシーの改善だけでなく福祉的視点を含め広く検討されるべきと訴えてきたが、今回の回答もそうっていないのは残念。地域との協議については日程調整で早期実現を願う。

4 久重小学校の避難訓練について

久重小学校児童の被災時の避難場所は？県が指定する土砂災害警戒区域(イエローゾーン)での訓練は？

【回答】久重小学校が避難場所となっている。

【評価・対応】(踏み込んだ質問により)体育館への避難より、建物内での垂直避難(2階)を推奨するとの回答。

5

高知市訪問型サービスB事業

1「オーダーメイド型サービスの提供」の視点に立つ

なら、国制度の枠にとらわれず補助対象者を限定せず全ての住民に拡大できないか。2 ①訪問支援時に受け取る利用料は自主財源にできないか、②利用者記録表の毎月提出や要支援者の生年月日は不要ではないか、③補助金執行は毎月精算ではなく翌月への持越しを可能とできないか。

【回答】1 介護保険法に基づく交付金を財源としているので、国の定める補助対象者以外へ訪問支援を行っても訪問支援に係る補助金の交付はできない。ただし、開設初期費用などその他の補助金については補助対象者以外への訪問支援を行っても交付する弾力的な運用を行っている。2 ①訪問Bを行う事業所が不足する経費を補助する仕組みなので収入は差し引く。

②国に報告する内容なので必要不可欠。③適正な補助事業とするため、一定の制限を設けている。上限額については、令和4年度までの実績額から妥当と判断した額。

【評価・対応】

弾力的に運用する姿勢を今後とも持ち続けてもらいたい。



ボランティア養成研修(緑ヶ丘団地公民館)

6

「準都市計画区域」の指定

久重地域の準都市計画区域(風致地区や緑地保全地域)指定を前向きに検討していただくことを要望する。

【回答】久重地域のような中山間地域における自然的環境や地形的な条件、インフラ整備の状況などを鑑みると、将来的にも新たな宅地開発が進むなど積極的に都市的土地利用が図られることは想定されず、区域指定に関しての難易度は高いと考える。準都市計画区域の都市計画決定は県が定めるため県とも情報共有を図っていく。今年度から、市全域を規制対象とした盛土規制法の運用を開始しており、産業廃棄物を処分するための仮置き等を含む一定の造成行為については許可や届出が必要となっていることに加え、整備基準や罰則規定が大幅に強化されており、一定の抑制効果も期待される、今後も当該地域における土地利用について注視していきたい。

【評価・対応】人口減少に伴う土地・山林の売却、産業廃棄物処理場…と、環境面を絡めた地域である。震災後のゴミ置き場として候補にあがる可能性があるが、水源の一部であることを念頭においてもらいたい。

7

防災井戸整備に係る補助金の創設

①町内会が行う井戸整備に係る補助金制度創設の可否とその判断に至った具体的な理由 ②補助金制度の創設と具体的な内容(補助対象、補助金額、申請要件等)と実施予定時期 ③災害時における地域住民への井戸水の活用に関する具体的な支援策 ④今後の検討スケジュール

【回答】災害用協力井戸の掘削工事に係る経費は補助対象外。井戸用ポンプの購入及びその設置工事、修繕等に係る経費は自主防災組織からの申請を要件として補助の対象。また本年7月新設の「高知市民間事業者防災資機材等整備費補助金」で法人設置の場合、法人に対して補助を行う。能登半島地震の経験から国の策定した「災害時地下水利用ガイドライン」でも地域の住民や企業が所有する既設井戸や湧水の活用等が示されていることから、久重地区も含め市全体の災害用協力井戸の登録数の増加に向けた取組を進めたい。

【評価・対応】防災用井戸の整備は町内会にとって大きな課題。最も経費のかかる掘削工事は補助対象外だが、そこも含めて補助制度の検討を継続してもらいたい。

8

緑ヶ丘団地専用水道の市への移管

1. 市による水道施設引き取りの可否と、その判断に至った具体的な理由 2. 市が水道施設を引き取らない場合、住民が安心して生活できる代替案 3. 具体的な対応策の検討開始時期と完了予定時期 4. 今後の具体的な協議スケジュール

【回答】1 水道事業は、料金収入を原資に独立採算制で運営しており、多額の費用負担を伴う既存施設の引き取りは困難。2 住民の暮らしに直結する重要課題と認識しており、地元の皆様が適切に施設を維持・管理していけるよう施設の更新や改修等への支援を継続していく。3 飲料水運搬補助は、令和7年度から書類作成と給水を同時に行えるよう制度を変更。昨年度意見のあった水質検査費用への補助制度適用については、現在ニーズ調査を行い検討している。4 高知県に対して、地域の負担軽減と安定した飲料水の確保に向けて「中山間地域生活支援総合補助制度」の継続はもとより、補助率復元を働きかける。今後も、施設管理者への聞き取りやニーズ調査を進め、負担軽減につながる支援策の検討を進める。

【評価・対応】施設の老朽化や利用者減、補助率の後退、資材等の高騰により施設の維持管理が切迫している状況にあることを理解したうえでの対応をお願いしたい。

産廃処分場火災の高知リサイクルセンター

住民説明会と場内見学で懸念をじかに伝える

昨年火災が相次いだ重倉地区の産業廃棄物処分場を経営する（株）高知リサイクルセンターに対して、連携協議会が重倉地区会、緑ヶ丘団地町内会とともに市環境部を通じて開催を求めていた住民説明会が6月に実現し、住民側の要望に沿って翌7月には処分場内の見学も行いました。出火原因は不明なままで、膨大な量の廃棄物があり、さらには土石がむきだしになっている大規模な斜面（のり面）も存在。そうした懸念は事業者側に直接伝えましたが、こうした機会を通じて事業者と直接向き合えたことはプラスと受け止めています。大量のごみ排出社会を裏方で支える廃棄物運搬・処理事業者を迷惑視するだけでは問題の本質に迫れないかもしれません。主張・要望すべきはする一方で、事業者との共存の仕方を地域全体で考えていくことの必要性を痛感しました。

住民説明会



住民説明会＝6月14日・重倉公民館

加。市環境部の担当課長ら4人もオブザーバーとして出席しました。リサイクルセンター側は社長1人が訪れて対応。配布した資料を基に出火場所や市消防局からの指導に伴って実施した改善措置などを説明し、それらを踏まえて住民との質疑応答を重ねました。

説明によると、出火場所は8月の火災が廃プラスチック類などを保管・分別するためのストックヤード、12月の火災が焼却施設付近と推定されるものの、市消防局による火元・出火原因の特定には至らなかったとのこと。

ただ、焼却施設では燃焼炉の室内に外気が入る構造に問題があったとする市当局の指摘を踏まえ、焼却作業を停止。ほかに改善策として貯水槽の増設、消火器や防犯カメラの新設などを挙げました。これに対して周辺住民からは、大雨のたびに場内から道路に土砂が流出する状況への苦情のほか、「できれば立ち退いてもらいたい」という厳しい声も上がりました。

社長の退席後は市の担当課（廃棄物対策課）との質疑応答に移り、今後の指導方針などをいただきましたが、「定期的に場内を視察し、改善すべき点は伝えている」とは言うものの、水質汚染など環境面への影響も含めて法令違反の「決定打」がない状況に市として苦慮している様子が見えがえしました。

場内見学

午後4時から2時間近く、処分場内を見学。連携協の役員と進入路入り口の太郎団地住民や処分場に隣接する

山林所有者を含めて9人が参加しました。

リサイクルセンター側は社長と工場長が対応。火災発生場所とみられるストックヤードと焼却施設のほか、高知市や南国市などの下水処理場から搬入されている汚泥を木片などと混ぜ合わせて発酵させるリサイクル肥料製造棟など場内の主だった箇所を見て歩きながら、丁寧な説明を受けました。

尾根筋を南北に切り開いて拡張を重ねた処分場は予想以上に広く、コンクリート片などを再処理のために積み上げてある北東部の作業ヤードからは久重小学校方面が見渡せる高台でした。ただ、そこから下方の重倉川にかけて伸びた広大なのり面（盛土）はもはや手を付けられないような状況で

はなく、大地震時の崩落の危険性を排除しきれない構造のように見受けられました。さらに施設群の老朽化や積み上げられる廃棄物の多さも特筆すべきで、そもそもこの地を産廃処分場として開発を許したことが悔やまれるというのが、見学しての実感です。



場内見学＝7月26日

造成工事で農用水路・農道が機能不全に 代替水路や水田に土砂流入 善処を市に要望

7月31日にオレンジポストへ困りごとと案件が寄せられました。久礼野公民館手前の県道わきで10年前から続けられている造成工事によって周辺の水田耕作に不可欠な青線(農用水路)・赤線(農道)が改変・閉鎖され、代わりに地下に埋設された導水管(ヒューム管)が土砂でふさがったり造成地の盛土が崩れて土砂が水田に流入するといった実害が生じているというものです。投函者は「土砂撤去などの対策が取られないと今後の耕作および生活に関わる」と窮状を訴えており、代替水路に堆積し

た土砂の撤去やのり面の補強を要望しています。また、高知市に対しては、青線・赤線を付け替えるにせよ境界を明確にして払い下げをしないよう求めています。

この造成地はもともと農地(水田)でしたが、譲渡先の高知市内の不動産・開発事業者が平成27年(2015年)に農地転用の許可(農地法5条)を取り付け、「資材置き場」にする目的で造成に着手しました。市によると、当初の造成面積は約6,500㎡でしたが、その後2回の計画変更によって8,070㎡まで拡張。事業者側はさらに、隣接する県道沿いの林地(サタケダイニングシステム前)まで買い足す意向のようです。

この間の造成工事で、もとの青線は導水管の地下埋設によって水路が確保されましたが、



水田に流れ込んだ盛土の土砂



土砂でふさがった水路

施工が粗雑だったせいかな大雨などで土砂や木片が流れ込んで管の口径の半分ほどが埋まっている状況です。赤線の方は埋め立てられて使えなくなっています。

投函を受けて連携協では現地視察とヒアリングを重ね、市役所に善処を要望。8月20日にまず、造成や盛土の在り方が問題視されるため都市計画課の担当者に現地を踏査してもらいました。さらに、この案件は所管部署が管財課、河川水路課(旧耕地課)、農業委員会と複数部署にまたがるとあって、9月8日には関係部署にそろって現地踏査してもらい、質疑を重ねてしっかりとした対応を求めたところです。

投函した農業者の方は「久重地域の将来を想像すると、地域内で同じようなことが起こらないとは限りません」と指摘されていますが、その通りだと考えます。耕作放棄地が不誠実な業者の手に渡ればトラブルが繰り返され、水田が減っていくと保水力の低下・生活用水の確保難といった問題にもつながります。このため地域にとって非常に重要な課題ととらえて事態の改善へ力を合わせていきたいと思っています。

新居浜防災センター防災視察研修 記

久重自主防災連合会 二川益行

8月30日(土)晴れ。緑ヶ丘、久礼野、重倉それぞれの集合場所で乗車し、朝のまださわやかな小坂峠を8時過ぎ子供21名、大人16名、総勢37名で出発しました。

10時過ぎ、まだ新しく立派な施設である新居浜防災センターに到着し、集合写真撮影を行い2階オリエンテーション室にて施設の概要と訓練の説明を受けました。3班に分かれて実施研修です。煙避難体験訓練では通常状態、照明有状態、照明無状態での体験をしました。煙避難時には低い姿勢で口をハンカチ等で覆う事と誘導灯が煙の中でもよく見える事を体験しました。消火器訓練では、モニター画面の炎の元に消火器からのレーザー光線が当たると消火完了になるわけですが、消火未完了になった男の子が大変悔しがって可哀そうでした。地震体験、これまで日本で発生したいくつかの大地震の震度・揺れ方を想定した地震体験。私は腰、頸椎に障害があるために体験できず残念でしたが、見るからによく揺れておりました。今回3名の講師が担当してくれましたが、これまで経験した中では最新の機器であった事と、講師に懇切丁寧な説明をして頂き有難く思いました。今回参加された皆さんも私と同じ思いだとおもいます。また子供たちにとってもこの様に経験を重ねることにより防災に対する理解が深まることと思います。

12時過ぎに愛媛県立科学博物館に到着。皆さんと一緒に食事後、それぞれ見学しました。私は今回で2回目になりますが今回も時間が足りなくて残念。立派な博物館だと思います。今回、子供達の出席が多く、嬉しい反面お世話が大変になるのではと想定しておりましたが、各集合時間にも遅れることなく行儀よく行動していただき、無事に終了する事が出来ました。出席者及び関係者の皆様何かとお世話になりまして誠に有難うございました。



新居浜防災センターにて

大きなボールで 笑顔も大きく!

ラージ卓球 メンバー募集!

大きなボールを使うので
リが続きやすく、初心者も
シニアの方も気軽に楽しめ
ます。体を動かしながら、み
んなで楽しく汗を流しません
か? 見学・体験も大歓迎!

毎週土曜日 13~15 時
久重小学校体育館

●ラケット、ボールは用意しています。

●スポーツ傷害保険料

65歳以上1,200円、64歳以下1,850円/年

※個人でスポーツ傷害保険へ加入の方は
保険料不要

連絡先 久礼野 橋詰茂
(080-6394-2210)



久重豊穰祭 出店者募集!

舞台発表しませんか?

ダンス・踊り・楽器演奏・演芸 など

作品展示しませんか?

書道・生け花・絵画・陶芸・写真・手芸品 など

物品販売しませんか?

畑で採れた野菜・果物・加工品
フリーマーケット・ハンドメイド作品 など

作品出展・物品出店者 募集要項

申込みをされる皆様への注意事項

- 物品出店される方は、手数料として1店舗1,000円を頂戴いたします。(納品時間内に集金します)
- 農産物販売の会計は、実行委員会が責任をもって取りまとめをおこないます。
※納品時には納品リストを記入していただきます。
- ※販売価格は50円単位でお願いします。(100円・150円・200円…など)
- 納品時間は9:00~10:00、販売時間は11:00~15:00、搬出及び片付けは15:00~16:00です。
- 不正行為が行われ問題が発生した場合、主催者は一切の責任を負いませんのでご了承ください。
- 必要備品は各自でご用意ください。机・イス等が必要な場合はご相談ください。
- 久重歴史写真展でお借りする写真は、一度お預かりさせていただき、後日ご返却いたします。
- 加工食品を販売される方は、原材料表示ならびにアレルギー物質の表示をお願いいたします。
- 食品を販売される方は、保健所への届けに必要となりますため、原材料や購入場所のご記入をお願いいたします。
- 申し込みされた方には、後日実行委員より受付完了のご連絡をいたします。
- 注意事項に関してご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。
- 安心して楽しんでいただけるよう、衛生管理にご協力ください。

申込必要事項

作品出展希望の方

- ☐ 個人名又は団体名(フリガナ)
☐ 代表者名(フリガナ)
☐ 住所 ☐ 連絡先
☐ 展示内容 ☐ 作品数

※展示方法について打合わせが必要な場合はご連絡ください

物品出店希望の方

- ☐ 個人名又は団体名(フリガナ)
☐ 代表者名(フリガナ)
☐ 住所 ☐ 連絡先
☐ 出店内容
☐ 火気使用器具の有無(器具名)

※出店内容の例
 農産物(ジャガイモ、クッキー 等)
 店舗(おでん、うどん 等)

申込方法

- ①ご都合のよい紙に必要事項をご記入ください
- ②オレンジポストへ投函してください(提出した内容は必ず控えてお手元にお持ちください)
 締め切り: **10/10(金)** までに最寄りの**オレンジポスト**までお願いします (10/14に回収します)
 お問い合わせは・・・第5回久重豊穰祭実行委員長 永野幸雄まで ☎090-8972-2709

編集後記

…○ずっと続くかと思われた灼熱の暑さも徐々に和らぎ、秋の気配が少し顔を出してきましたね! 止まない雨はないを信じて、亀の歩みで進んでいきます。(なとみよはれ)…○あまりにも暑いのでテントを持って「梶ヶ森」に行った。標高1200m、気温24度。久々に気持ちよく眠れた。下界も早くこんな気温にならないかな。(イツコウ)…○馬肥ゆる秋: 私食欲が増しています。美味しいものがたくさんで、手が止まりません!(健康悠母)…○四方竹の収穫時期。たまうるか! 整備もなんもできてない😞秋、待ち兼ねた四方竹の肉巻きフライにありつけるか? 続く…(スノー)…○初めて、はじめから最後まで米作りに携わった6カ月間。機械が不機嫌で、近所の農家さん方にたくさん助けられ、無事美味しいお米ができました。助け合う気持ちが、この地域の大きな力だと実感しています。(ひろちゃん)…○10月から介護のため義母が同居。老々介護が現実となる。「無理はするな」と言われても、無理がでなくなっていることがよくわかっていて、

複雑…(リン)